

株主・投資家との対話



基本的な考え方

2015年12月に制定した「三機工業コーポレートガバナンス・ガイドライン」において、株主の権利・平等性の確保、適切な情報開示と透明性の確保、株主との対話等について基本的な考え方を示しています。これらの方針にのっとり、株主・投資家の皆さまに対する責任を遂行していきます。



三機工業コーポレートガバナンス・ガイドライン
<https://www.sanki.co.jp/corporate/governance/guideline.html>



適切な情報開示と建設的な対話

当社は、企業情報の適時適切な開示を「ディスクロージャーポリシー」で定めています。開示義務のない情報であっても、株主・投資家の皆さまにとって有用であると判断した情報は積極的に開示し、経営の透明性を確保しています。

株主・投資家との対話の実施状況

株主総会は、ライブ配信を併用して開催しているほか、Webサイトを活用した事前質問受付や社長による事業報告動画の掲載など株主の皆さまの利便性向上と情報開示の充実を図っています。株主・投資家の皆さまに対しては、アナリストや機関投資家向け決算説明会に加え、IRミーティングや株主向けアンケートなどを通じて、2023年度は計69回の対話を実施。株主・投資家の皆さまとの対話を通して把握したニーズ・意見は取締役会・経営会議へ定期的にフィードバックしています。

2023年度の主な株主・投資家との対話

業績や事業環境に関するご質問・意見のほか、以下のようなテーマで対話が行われました。

- 受注環境や受注物件の採算性について
- 2024年4月の時間外労働の上限規制適用に向けた対応や業績への影響
- 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応や政策保有株式の縮減方針について

社外からの評価

「環境サステナブル企業」に選定

当社は、環境省が主催する第5回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」において、「環境サステナブル企業」に選定されました。同アワードは、「環境関連の重要な機会とリスク」を「企業価値」向上に向け経営戦略に取り込み、環境への正の効果を生み出している機関投資家、金融機関、企業などを表彰し、ESG金融の普及・拡大につなげることを目的に創設されたものです。

日経「SDGs経営」調査で星3に認定

第5回日経「SDGs経営」調査において、当社は星5段階中星3に認定されました。この調査は、SDGs戦略・経済価値、社会価値、環境価値、ガバナンスの4つの分野から総合的に企業のSDGsへの貢献を評価しているものです。



ディスクロージャーポリシー
<https://www.sanki.co.jp/ir/disclosure/>

対話の実施状況 (2023年度)

- 対応者
 - 代表取締役 社長
 - 取締役 最高財務責任者
 - 経営企画室長
 - 広報・IR部長
 - IR担当者
- アナリスト・機関投資家向け決算説明会 2回
- 個人株主向けアンケート 1回
- IRミーティング66回
 - 金融機関 13回 (7社)
 - 運用会社 42回 (26社)
 - 証券会社他 11回 (5社)



中期経営計画
“Century2025”Phase3
(2022～2025年度)
https://www.sanki.co.jp/ir/policy/doc/index_20220210_01.pdf



「環境サステナブル企業」に選定



日経「SDGs経営」調査